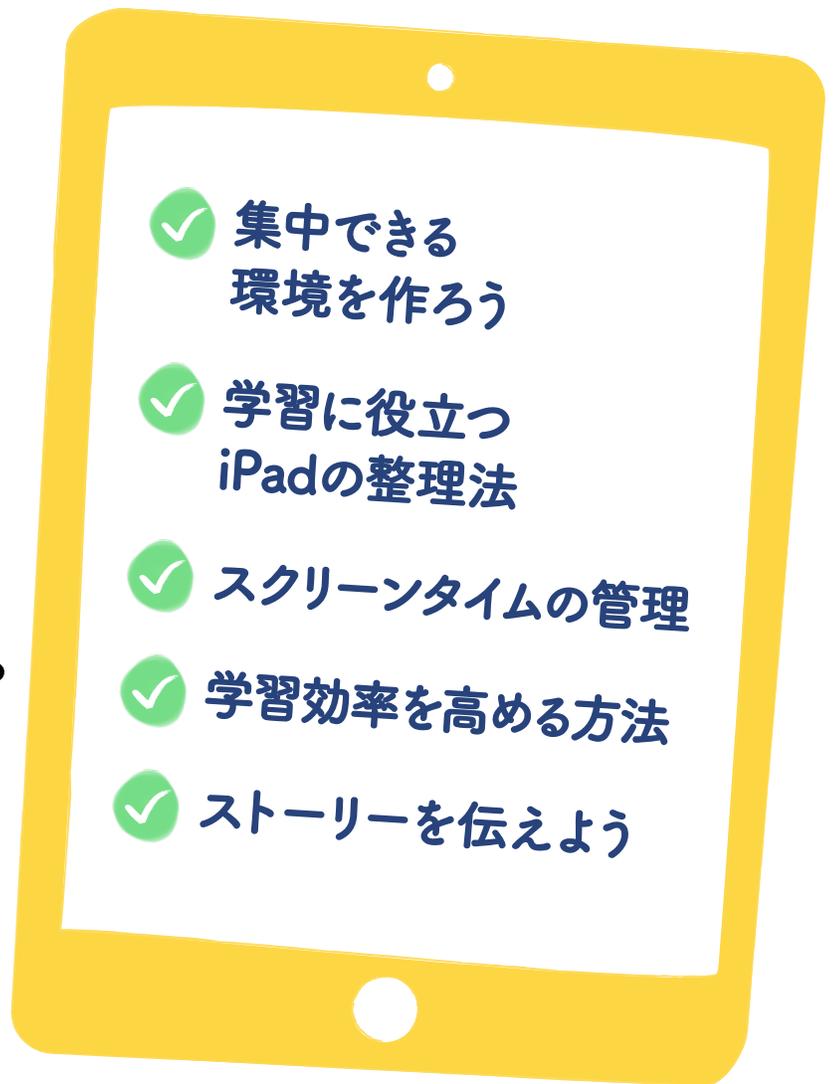




クイックガイド Appleで学ぼう

Appleの製品で、子どもが自然に楽しく学べる環境を作ってみませんか。
家庭での学びにiPadやMacの内蔵機能を役立てるポイントを、
テーマ別に5つずつ紹介します。

5つ
のポイント



集中できる環境を作る

5つのポイント

集中しやすい環境では、批判的思考力や創造力が高まります。

1 もっと集中しやすく。

着信やアラート、通知が表示されないように設定して、集中できる学習環境を作りましょう。iPadの「設定」の「おやすみモード」で、「通知」が「常に知らせない」に設定されていることを確認してください。



2 マルチタスクを簡単に。



Split Viewを使うと、2つのウインドウやアプリケーションの間で、テキスト、写真、ファイルをドラッグしてコピーできます。左右に並べて表示すればウインドウを何度も切り替える必要がなくなり、快適に作業できます。「設定」アプリケーションで「ホーム画面とDock」に移動し、「マルチタスク」で「複数のAppを許可」をオンにしてください。

3 通知をカスタム。

新着情報を通知する赤い丸印がアプリケーションアイコンに表示されると、ついタップしてしまい学習が後回しになりがちです。必須でないアプリケーションは「設定」>「通知」でバッジの表示をオフにしましょう。



4 アプリケーション内で★★★★★ 気が散らないように。

学習中に「App内評価とレビュー」の依頼が表示されると、子どもの集中力が削がれてしまうかもしれません。「設定」の「App Store」で表示をオフにすることができます。

5 ペース管理しよう。

「時計」アプリケーションのタイマーを活用して、学習の時間配分に役立てましょう。カウントダウンが進むとオレンジ色の帯が短くなっていくので、時間の概念を視覚的に理解できます。タイマー終了時のサウンドは、好きな音を選べます。



学習に役立つiPadの整理

5つのポイント

iPadを学習しやすいように準備しておくことで毎日の学びがスムーズになり、学びの意欲と学習効率がアップします。

1

iPadOS



OSをアップデートする。

iPadを最新の機能や製品、セキュリティ対策に対応できるようにしておきましょう。「設定」アプリケーションで「一般」を選択し、最新のソフトウェアにアップデートされていることを確認してください。

2

ウェブサイトのショートカットアイコンを作る。



Safariの共有オプションから「ホーム画面に追加」を選択すると、ウェブサイトのアイコンをホーム画面上に作成できます。子どもがよく使うウェブサイトのアイコンを作成しておくことで便利です。

3

アプリケーションのコレクションを作る。



子どもがよく使うアプリケーションやウェブサイトを、ホーム画面でまとめておきましょう。アプリケーションを長押しして別のアプリケーションの上に動かすとフォルダが作成されます。フォルダに名前を付けましょう。

4

メモを共有する。



「メモ」を使うと簡単に教材などを整理できます。科目別にフォルダを作成したり、便利なチェックリストを作ったり、家族と共有したりできます。大切なメモはピンで固定しておくと、常に一番上に表示されます。

5

スケジュールを管理する。

「カレンダー」アプリケーションで共有カレンダーを設定すると、家族全員のデバイスで見ることができます。リマインダーを使って予定を忘れないようにしたり、通知を学校のチャイムのように使うこともできます。

火
15



#LearningWithApple

リソース一覧はこちら >

スクリーンタイム管理の 5つのポイント



「スクリーンタイム」には子どもたちがiPadをどのように、どのくらいの時間使えるようにするか決められる機能があります。



1

使用状況を把握。

「スクリーンタイム」にはデバイスの合計使用時間が日ごと、週ごとに表示され、どのアプリケーションをよく使っているかも確認できます。

2

休憩しよう。

「休止時間」で画面を見ない時間帯を毎日または曜日別に設定できます。この機能が有効になっている間は、許可されたアプリケーションと電話だけが使用可能です。

3

時間を計画的に。

「App使用時間の制限」を使うと、教育やクリエイティブのためのアプリケーションは使用できる時間を長く、SNSアプリケーションは最低限にして学びに集中できるように設定できます。

4

信頼できる相手に限定。

「通信／通話の制限」では、子どもがiPadから自由に連絡できる相手を管理できます。

5

適切なコンテンツを選ぶ。

「コンテンツとプライバシーの制限」を設定すると、不適切なウェブサイトへのアクセスや、購入、ダウンロードをブロックできます。

学習効率を高める

5つのポイント



アクセシビリティ機能は、学習体験を豊かにし学習効率をアップする、すべての子どもに役立つ機能です。

1 タップでアクションを実行。



AssistiveTouchを使うと、メニュー、コントロール、機能に簡単にアクセスできるようになります。指先で操作しにくい場合はシングルタップ機能が役立つかもしれません。メニューをカスタマイズして「マルチタスク」や「スクリーンショット」など、よく使う機能を選んで設定できます。AssistiveTouchのメニューボタンは、スクリーン上を動かして目で確認しながら指でなぞるのにも使えるので、文字を追いながら読めるようになる練習にも役立ちます。

2

読む力をアップ。



「選択項目の読み上げ」や「内容を強調表示」を使って、ハイライトされたテキストが読み上げられるのに合わせて、文章を追いかけてみましょう。なめらかに文字を読む練習になり、自分の文章を見直す時にも役立ちます。

3

ウェブ上でも集中力キープ。



Safariのリーダー表示を使うと、広告など集中の妨げになる要素を非表示にしたり、文字の大きさやページのコントラスト、フォントスタイルを調整できます。2本指で下にスワイプすれば、「画面の読み上げ」機能が画面上のコンテンツを読み上げてくれます。

4

学習内容にもっと注目。



「アクセスガイド」を使うと、iPadで使えるアプリケーションを1つだけにロックし、どの機能を利用できるか管理し、時間制限を設定することができます。1本指を使って画面の一部を円で囲むと、Safariで表示したウェブページのリンクなど、囲んだ箇所がタッチ操作に反応しないように設定することができます。

5

考えを表現して、書く力を付けよう。



Pages、Keynote、メモなどのアプリケーションに搭載されている音声入力機能は、言いたいことを伝える力、書く力を磨くのに役立ちます。使い方につまずくこともありません。iPadのキーボードでマイクボタンをタップするか、Macのアプリケーションで「編集」>「音声入力を開始」の順に選択します。

ストーリーを作って伝える 5つのポイント

ストーリーテリングを通して、自分の感じたことを表現し友達や家族とつながることができます。

1

声に出す。

本を朗読したり、その日にあった事を話して「ボイスメモ」で録音します。「メッセージ」や「メール」で送って共有しましょう。



2

写真アルバムを共有する。

「共有アルバム」を作って家族や友達を招待し、出来事や、普段の生活のシーンをフォローしてもらいましょう。あなたが写真でつづるストーリーに、相手は「いいね!」やコメントを付けることができます。



3

一緒にストーリーを作る。

Keynoteのスライドを使ってストーリーの流れを作ります。ファイルのリンクを友達に送って、写真や図形などを入れて肉付けしてもらいましょう。できあがったら動画に書き出して、共同作業の成果を共有できます。



4

絵本を制作する。

Pagesの「ブック」テンプレートに、文章や絵を入れてストーリーを作ります。「オーディオを録音」機能でナレーションを入れて、ストーリーを生き生きと表現してみましょ。EPUBファイルとして書き出して、友達と共有できます。



5

動画にする。

Clipsで、写真やビデオを使って冒険や出来事を楽しく表現しよう。ポスター、アニメーションステッカー、フィルタ、ライブタイトルなど、気持ちや考えたことを表現する方法がたくさんあります。



#LearningWithApple

[リソース一覧はこちら >](#)

Appleで学ぼう リソース一覧

さまざまなリソースを用意しました。お役立てください。

すべての方に

Appleサポート

- さまざまなiPadの設定方法からアクセシビリティ機能の追加まで、手順や方法をビデオで解説しています。
[YouTubeでApple Japanチャンネルのビデオを見る >](#)
- TwitterのAppleサポートで質問を受け付けています。[@AppleSupportに問い合わせる >](#)
- Appleサポートコミュニティで詳しい手順を学んだり、わからないことを聞いてみるすることができます。[Appleサポートのサイトを見る >](#)

家族のために

- 保護者のみなさんからのよくある疑問にお答えしています。[家族のためのAppleの取り組みについて >](#)
- 子どもたちが家族と一緒に楽しめる、iPadやiPhoneの機能を使ったアクティビティを用意しました。
[「キッズのためのクリエイティブなアクティビティ30」をダウンロードする >](#)

教師のみなさんに

教師のみなさんに役立つヒント30

生徒たちと共同で配付物を完成させたり、画面収録を授業に使ったり、アイデアをその場で記録したりしましょう。iPadの内蔵機能を活用して、情報を整理したり、準備をスムーズに進めるのに役立ちます。[「教師のみなさんに役立つヒント30」をダウンロードする >](#)

Apple Education Learning Series

教室でもリモートでも、授業に役立つiPadやMacの機能を解説したビデオシリーズを随時公開しています。[ビデオシリーズを見る >](#)

@AppleEDUのTwitterアカウント

ほかの教師のみなさんと共に学び、体験を共有し、つながることができます。

- [@AppleEDUをフォローする >](#)
- [#AppleEDUchatに参加する >](#)

IT担当者の方々に

学習環境にiPadやMacをシームレスに導入するために、ITを担うみなさんのためのサポートを用意しました。

- [導入とサポートについてさらに詳しく >](#)
- [リモート学習のために学校所有の Apple 製デバイスを準備するには >](#)
- [Apple Education Learning SeriesのITスポットライトビデオを見る >](#)